

白八幡宮大祭実施における新型コロナウイルス感染症の  
感染防止対策ガイドライン

白八幡宮大祭実行委員会

令和4年7月20日策定

## 目次

1. はじめに	P1
2. 感染防止のための基本的な考え方	P2
3. 代表者が講じるべき具体的な対策	P2
(1) 行列前日までの感染症対策	P2
(2) 行列準備の感染症対策	P3
(3) 行列中の感染症対策	P3
(4) 行列後の感染症対策	P3
(5) 新型コロナウイルス感染症の疑いもしくは発症者が生じた場合	P4
①感染疑い時の対応	P4
②感染発生時の対応	P5
4. 巻末資料	
○関係者連絡先等参考資料	○報告書
○【代表者用】参加者に発熱などの症状がある場合の連絡フロー	
○【参加者用】発熱などの症状がある場合の連絡フロー	

## 1. はじめに

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年、白八幡宮大祭が中止となったことを踏まえ、先人によって脈々と受け継がれてきた歴史と伝統ある大祭を安心安全に開催するため、大祭開催時の新型コロナウイルスの感染防止対策として実施すべき基本的事項を定めるものである。

白八幡宮大祭実行委員会（以下、実行委員会という。）は、対処方針の趣旨や内容を十分に理解した上で、本ガイドラインに示された「感染防止のための基本的な考え方」及び「講じるべき具体的な対策」を踏まえ、新型コロナウイルスの感染防止対策に取り組む。

なお、このガイドラインは青森県危機対策本部が定める「イベント開催制限の考え方」及び「青森県祭り・観光イベント新型コロナウイルス感染症対策事例集」等を参考に、現時点で危惧されている代表的な感染リスクや地域での感染状況等を総合的に勘案して作成しているものであり、今後の感染状況等を踏まえ、改定するなどより内容の充実を図っていくものとする。

## 2. 感染防止のための基本的な考え方

実行委員会は、行列の規模や形態を十分に踏まえ、行列に参加する者（以下、参加者という。）への新型コロナウイルス感染症の感染を防ぐため、最大限の対策を講ずるものとする。

特に、「三密」（※）と呼ばれる3つの条件のある場では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられ、本ガイドラインは、これを避けることなど、運行中の自己への感染を回避するとともに、他人に感染させないように徹底することとする。

特に、「三密」（※）と呼ばれる3つの条件のある場では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられ、本ガイドラインは、これを避けることなど、運行中の自己への感染を回避するとともに、他人に感染させないように徹底することとする。

※ 「三密」 ①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）

②密集場所（多くの人が密集している）

③密接空間（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発生が行われる）

### 3. 実行委員会が講じるべき具体的な対策

実行委員会においては、「行列前日」、「行列準備」、「行列中」、「行列後」のそれぞれにおいて以下の感染防止対策を講じるものとする。

#### (1) 行列前日までの感染症対策

- 一般的に会食、特に飲酒を伴った場面での感染リスクが危惧されていることから、飲酒を伴う会合はマスク会食等の感染対策を実施することとする。
  - 事前に参加者及び参加団体の連絡先を把握することとし、新型コロナウイルス感染症の疑いもしくは発症がある場合等の早急な連絡体制を構築できるよう参加者の連絡先一覧（参加者リスト）を作成する。
  - 「参加者リスト」は日ごとの参加者がわかるよう管理する。
  - 緊急事態宣言もしくはまん延防止等重点措置が発令されている都道府県からの参加が見込まれるものについては、参加団体が連絡をとり、参加の意思を確認する。なお、参加することが判明した場合は非感染を証明できる対応（検温、陰性である検査呼吸器系に異常がないか7日間の健康観察やPCR検査等陰性証明書）を行ったうえで参加するよう事前に周知する。
  - 感染予防のため、参加者に対し以下について事前に周知する。
    - 自宅で検温してから参加する。
    - 発熱（37.5℃以上）や咳・咽頭痛等の症状のある方、新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触（注1）がある方、同居家族や身近な知人の感染が疑われる方、厚生労働省が公表している「日本入国時の検疫措置」において、定められている待機期間中に入国者との濃厚接触（注1）がある方は代表者に連絡のうえ参加しない。
    - 咳エチケット、マスクの着用の徹底、手洗いや手指消毒を徹底する。
- なお、マスクの着用については、厚生労働省が公表している「マスク着用の考え方及び就学前児の取扱いについて」に則り、会話をほとんど行わず、社会的距離2m（最低でも1

m) を確保できる場合は、熱中症の観点からも外すこともできる。ただし、就学前児のマスクの着用については一律には求めない。

大声での発声がある場合は、社会的距離 2 m（最低でも1m）を確保し、大声での発声がない場合は、人と人が触れ合わない距離を確保する。

## (2) 行列準備の感染症対策

■ 集合及び受付時は、体温測定、マスク着用や手洗い手指の消毒を徹底する。

なお、マスクの着用については、厚生労働省が公表している「マスク着用の考え方及び就学前児の取扱いについて」に則り、室内においては会話をほとんど行わず、速やかに作業を行う。

■ 体温測定において、37.5℃以上の発熱がある場合には実行委員会に連絡のうえ医療機関を受診する。

■ 集合場所に家族以外と乗り合いでくる場合は、窓を開放するなど車内でも密にならないよう工夫する。

■ 集合場所に来た際、以下に該当する場合は行列への参加を取りやめさせる。

参加前に検温を行い、37.5℃以上の発熱がある場合

咳・咽頭痛などの症状がある場合

新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触（注1）がある場合

同居家族や身近な知人の感染が疑われる場合

マスクの着用にご協力いただけない場合

その他管理者が感染の危険性があると判断される場合

■ 各会場及びトイレには除菌シートを設置し、換気を実施しながら作業を進める。

■ 山車運行団体代表者は、待機場所にて「参加者リスト」を基に当日の参加者の参加状況を把握するとともに手指消毒を徹底する。

■ 参加者が触れると想定される箇所（牽引棒、引綱等）は事前に消毒する。ただし、消毒が難しいと想定される箇所については、手袋を着用するなどの工夫を行う。

■ 大声での発声がある場合は、社会的距離として2 m（最低でも1 m）を確保し、大声での発声がない場合は、人と人が触れ合わない距離を確保する。

■ 飲食については、個包装のものを個人が食する形態のもののみ可とし、社会的距離2 m（最低でも1 m）を確保するが、食べ歩きは禁止とする。ただし、水分補給については、個人所有の水筒、ペットボトル等の使用は可能とし、参加者同士の飲み回しや、コップの使いまわしは行わない。

### （3） 行列中の感染症対策

■ 白八幡宮境内では、マスクを着用することとし、行列の参加中は口覆いを使用する。なお、集合場所からの移動の時は、社会的距離2 m（最低でも1 m）を確保できる場合は、マスク着用を強制しない。

■ お囃子を演奏する際は以下について厳守する。

□ 楽器（太鼓のバチ、笛、鐘等）は共有しない。

□ 大声での発声がある場合は、社会的距離2 m（最低でも1 m）を確保し大声での発声がない場合は、人と人が触れ合わない距離を確保する。

■ 牽引ロープを使用する場合も、大声での発声がある場合は2 m（最低でも1 m）の社会的距離を確保し大声での発声がない場合は人と人が触れ合わない距離を確保する。ただし、普段から一緒に生活している家族についてはこの限りではない。

■ 沿道の観客との接触（物品を手渡す等）を伴うパフォーマンスは禁止とする。

### （4） 行列後の感染症対策

■ 移動の時は、社会的距離2 m（最低でも1 m）を確保できる場合は、マスク着用を強制しない。

■ 着替えの時の会場では、マスクを着用し、終了後は、速やかに解散する。

### （5） 新型コロナウイルス感染症の疑いもしくは発症者が生じた場合

#### ① 感染疑い時の対応

■ 参加者は、参加前あるいは参加中に次の条件に該当した場合、医療機関、県コールセンター

もしくは受診・相談センター「五所川原保健所」（以下、保健所という。）への報告と代表者に連絡した上で参加を取りやめ、医療機関を受診する。

37.5℃以上の発熱がある場合（目安は平熱+1℃以上。個人により平熱が異なるため、37.0℃未満でも発熱にあたる場合あり）

咳、のどの痛みなど風邪症状がみられる場合

味覚や嗅覚に異常（味がわからない等）、強い倦怠感など、新型コロナウイルス感染症の特徴となる症状がみられる場合

■ 山車運行団体代表者は濃厚接触（注1）者への参加見合わせ連絡のほか、それ以外の参加者への連絡、運行の中止（再開）などの指示をする。

## ② 感染発生時の対応

■ 感染が確認された場合、保健所の指示に従って対応

■ 山車運行団体代表者は、実行委員会に対し、個人情報取り扱いに留意しながら、参加者に感染者が発生した旨を電話にて連絡し、後日、報告書（様式あり）にて共有する。

注1「濃厚接触」：対面で互いに手を伸ばしたら届く距離で15分以上接触があった場合

#### 4. 巻末資料

##### ○ 関係者連絡先等参考資料

##### ▽各種連絡先

○白八幡宮大祭実行委員会事務局 (山村開発センター2階)	TEL : 0173-82-0828 〈8時30分～17時00分〉
○県コールセンター (新型コロナウイルス感染症コールセンター)	TEL : 0120-123-801 フリーダイヤル、24時間受付 (土日・祝日含む)
○受診・相談センター (五所川原保健所)	TEL : 0172-34-2108

##### ▽参考サイト

サイト名	URL	
青森県新型コロナウイルス感染症 総合サイト	<a href="https://stopcovid19.pref.aomori.lg.jp/">https://stopcovid19.pref.aomori.lg.jp/</a>	
新型コロナウイルス感染症対策 ポスター (青森県からのお願い) 【※青森県庁ホームページより】	<a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kikaku/koho/stopcovid19poster.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kikaku/koho/stopcovid19poster.html</a>	



令和 年 月 日

## 報告書

白八幡宮大祭実行委員会 会長 殿

町内名：\_\_\_\_\_

代表：\_\_\_\_\_

令和 年 月 日に当団体で発生した新型コロナウイルス感染症患者における発生または発生疑いの経緯について下記のとおり報告いたします。

### 記

1. 発生状況 発生 発生疑い
  
2. 発生までの経緯
  
3. 発生時の対応
  
4. 発生後の対応

以上